

# 第1回

# 多摩市道6-10号歩線 (鶴牧東公園沿い遊歩道)

# 意見交換会の実施結果

## 1. 開催概要

将来を見据えた持続可能なみどりを育てるため、街路樹環境をどのように改善していくか皆さんと合意形成を図ることを目的として開催しました。

- ・日時 令和5年2月18日(土) 13時00分~16時00分
- ・会場 多摩市道6-10号歩線、からきだ菖蒲館
- ・参加者数 8名(ワークショップ形式)

## 2. 意見交換会の流れ

### 青空ワークショップ(現地にて)

約30分

現状と課題等について確認しました

- ・遊歩道(空間、舗装、街路灯など)
- ・街路樹(生育状況、植栽位置など)
- ・周辺状況(公園、住宅、橋など)



### ワークショップ(からきだ菖蒲館にて)

約110分

3つのテーマについて、グループに分かれて意見交換しました

- ・遊歩道の使われ方を考えよう
- ・街路樹の現状と将来を考えよう
- ・その他気付いたことを考えよう



## 3. 各グループの主な内容

	1グループ	2グループ
ワークショップの状況		
遊歩道の使われ方について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の使い方を大切にしたい。</li> <li>・子供がゆっくり散歩できるようにしたい。</li> <li>・自転車と歩行者の交錯が気になる。</li> <li>・通行空間は現状の2列がよい。</li> <li>・中央のエンジュをなくし、すれ違いを考慮して欲しい。</li> <li>・アスファルト舗装は現状のままで良い。</li> <li>・両サイドに背もたれ付きのベンチが欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通し良く安全に整備して欲しい。</li> <li>・自転車と歩行者を分けて欲しい。</li> <li>・広く使えるようにしたい。</li> <li>・温暖化に配慮し白いアスファルト舗装を</li> <li>・遊歩道の路面を安全にして欲しい。</li> <li>・ベンチの位置、ベンチの向きを変えて欲しい</li> </ul>
街路樹の現状と将来について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3列の並木はとても大切な遺産である。</li> <li>・エンジュサビ病の枯れ枝が危険である</li> <li>・シラカシの間隔が狭いと感じる。</li> <li>・団地の出入りに支障となるシラカシがある。</li> <li>・木の大きさ、本数は今までのままで良い。</li> <li>・温暖化は待たない緑陰が求められる。</li> <li>・街路樹は防災目的から生まれたものである。</li> <li>・樹種の選定は、専門家に相談して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エンジュサビ病の木は除去して欲しい。</li> <li>・中央のエンジュは伐採するか強剪定すべき。</li> <li>・街路樹は間引き剪定を行う(特に住宅側)</li> <li>・路線に適した樹木を再検討して欲しい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先人たちが描いた街を大切にしたい。</li> <li>・現状を大きく変えない方がよい。</li> <li>・アダプト制度で宿根草を中心に植えて子どもにも親しめるようにしたい。</li> <li>・歩行者と自転車のルールを決めるべき。</li> <li>・遊歩道に木があるので、公園内の樹木を無くし広場空間にしては。</li> <li>・街路灯の照明を暖色系に戻して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道と公園は多摩市の宝だと思う。</li> <li>・車止めは通行支障になるため設置しない。</li> <li>・花壇は一年草ではなく多年草を育てては</li> <li>・エンジュ伐採後は、花壇を整備して欲しい。</li> <li>・アダプト制度で花を植えやすくして欲しい。</li> <li>・公園の芝地をもっと有効活用しては。</li> <li>・公園内にバイパス通路を設けては。</li> <li>・橋とかの造作物の壁の汚れが目立つ。</li> </ul>